

あいさつ

宮崎県社会教育委員連絡協議会 会長 井崎 高信



春暖の候 皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

本協議会におきましては、今年度の活動方針を「人と人をつなぎ、人がつながり、未来につながる社会教育～笑顔あふれる地域を創る社会教育の実践を通して～」として、事業を進めてまいりました。

各地区におかれましても、研修会等に取り組んでいただきましたことに感謝申し上げます。次年度に向けて、更なる充実を図っていただければと思います。

さて、令年度を振り返りますと、7月には総会・研修会を、12月には県社会教育委員研究大会を開催しました。県大会ではウェルビーイングの実現に向けたシンポジウムが行われ、参加された社会教育委員の皆様からも質問が出るなど、明日の宮崎の社会教育を考える上で充実した時間となりました。

地域のつながりづくりのために、社会教育は欠かせないものであります。皆様方には、本県の社会教育の振興のために、引き続きお力添えをいただきたいと存じます。

今後も皆様方のますますの御活躍を祈念いたしまして、会報36号発行の挨拶といたします。



令和7年度の各会議・研究大会等の予定

◇第1回理事会

- 5月13日(火) 県庁7号館744号室
役員改選 協議(総会「議題」審議 他)

◇第2回理事会

- 2月4日(水) 県庁周辺(予定)
令和7年度報告、令和8年度計画

◇総会

- 7月25日(金) オンライン開催
- 内容
 - (1) 総会
令和6年度事業実績・決算報告、
監査報告
令和7年度事業計画・収支予算案 等
 - (2) 説明
ウェルビーイングについて

◇地区別研修会(各地区の計画による)

◇第67回全国社会教育研究大会岩手大会

- 10月29日(水)～31日(金)

◇第55回九州ブロック社会教育研究大会 福岡大会

- 11月13日(木)～14日(金)

◇県社会教育委員研究大会

- 12月16日(火) 西都原考古博物館
- 内容
 - (1) 県表彰
社会教育功労者及び社会教育優良団体・施設表彰
地域文化功労者教育長表彰
 - (2) 研修会
講演

◇会計監査

- 3月12日(木) 県庁周辺(予定)

※ 日程・会場は現時点での予定であり、変更になる場合があります。

令和6年度 地区別研修会の実績

各地区において本年度の本協議会の方針を基に地域の実態に応じてテーマを設定し、地区ごとに研修会など下記のような取組が実施されました。

| 地区 | 日時 | 場所 | 参加者数 | 主な取組（敬称略） |
|-------|--------------------------------|-----------------|------|--|
| 宮崎 | 7月16日（火） | 清武総合支所 | 27名 | ○講演 ・ 檜地域における地域コミュニティづくり 檜地域まちづくり推進委員会 会長 松竹 昭彦 |
| | 10月30日（水） | 宮崎科学技術館 | 18名 | ○情報交換会 ・ 各市町の研究テーマに係る取組の状況 ○説明、施設見学 講師：宮崎科学技術館職員 |
| 西都・児湯 | 6月5日（水） | 比木神社 | 27名 | ○比木神社見学 講師：比木神社 宮司 橋口 清文 |
| | 12月13日（金） | サンA川南文化ホール | 32名 | ○講演・ワークショップ ・ 地域の国際化と多文化共生への取組について 日本語教師兼 HOSTEL LEASH オーナー 笹川 晃代 |
| 南那珂 | 8月27日（火） | 南郷ハートフルセンター | 28名 | ○事例発表 ・ 各市の現状について 串間市総合政策課 課長補佐兼人口対策係長 大宮司 一彦 日南市生涯学習課 課長補佐兼生涯学習係長 河野 健一 |
| | 1月28日（火） | 日南市役所 | 31名 | ○視察研修報告 ○講演 ・ 子ども参画まちづくり 株式会社イツノマ 代表取締役CEO 中川 敬文 |
| 北諸県 | 7月12日（金） | 都城市役所南別館 | 18名 | ○各市町の活動計画の発表 ○情報交換（各市町の課題や取組の共有等） |
| | 9月30日（月） ※公民館ブロック別セミナーと合同開催 | ウェルネス交流プラザ | 200名 | ○実践発表 ・ 山田地区の生い立ちと公民館活動 山田地区上椎屋自治公民館 館長 平山 良照 ○講演 ・ 地域志向のまちづくり・まち育ての実践 ～都城高専における社会実装教育の取り組み～ 都城工業高等専門学校建築学科 准教授 杉本 弘文 氏 |
| 西諸県 | 6月7日（金） | 高原町総合保健福祉センター | 22名 | ○各市町の活動計画の発表 ○情報交換 |
| | 8月23日（金） | 熊本県 | 19名 | ○熊本地震からの復旧・復興に係る視察研修 ・ 布田川断層帯（堂園地区、谷川地区） ・ 復興まちづくりセンター「にじいろ」 |
| | 11月22日（金） | 高原町総合保健福祉センター | 45名 | ○アトラクション「琴」 ・ 高原町文化連盟加盟団体 北原 慎也 ○情報交換「社会教育委員としてできること」 ・ 学校と地域の連携、社会教育施設等の活用、世代間交流や学びの場づくり 等 ○講演 ・ 教育・福祉の文化が子ども達を育てる 社会福祉法人 石井記念友愛社 児嶋 草次郎 |
| 北部 | 7月5日（金） | 延岡市社会教育センター | 47名 | ○ワールドカフェ形式による情報交換会 |
| | 11月29日（金） | 高千穂町自然休養村管理センター | 51名 | ○事例発表 ・ 峰ちくせんと女性の輪について 美郷町 社会教育委員 森川 知子 ・ 複合施設を核とした地域づくり ～社会教育指導員の取組 細島公民館 社会教育指導員 児玉 広美 ○講演・ワークショップ ・ 県北に代々受け継がれてきた釜炒り茶の魅力 甲斐製茶園 甲斐 雅也 高千穂町役場 農林振興課 主幹 興梶 晶彦 |

発行責任者 宮崎県社会教育委員連絡協議会事務局（担当：黒木）

TEL:0985-26-7245 FAX:0985-26-7342 E-mail:kuroki-hirokazu@pref.miyazaki.lg.jp